

『ドイツ語教育』執筆申し込み要領

1. 『ドイツ語教育』への論文・書評・報告・フォーラム・新刊紹介の執筆をご希望の方は、次のいずれかの方法でお申し込みください。なお、執筆申し込みができるのは教育部会会員（申し込み時点で、正会員あるいは準会員であること）に限ります。共同執筆の場合は、筆頭者が会員であることを要件とします。

- (1) 住所・氏名・題目を明記した要旨（本文 800 字程度、要旨本文中に文献の指示がある場合は、欄外にその出典を明記してください）を申込締切日までに送付する。（この場合、締め切り日までに、執筆要領を参考にして作成した原稿をお送りいただくことになります。）

- (2) 執筆要領を参考にして作成した原稿を申込締切日までに送付する。

2. 審査について

申し込み締め切り後、送付された要旨あるいは原稿をもとに、第1回審査を行います。その際、編集委員会から付帯条件を添える場合もあります。要旨での申し込みについては、原稿締め切り後、改めて審査（第2回審査）を行い、最終的な採否を決定します。公平性を保つためにブラインド審査が行われ、編集委員会は必要に応じて適宜外部の査読委員を依頼します。

3. 投稿原稿は未発表のものに限ります。ただし、口頭またはそれに準じる形式で発表されたものについてはこの限りではありません。

4. 著作権は、発行日から2年間は日本独文学会ドイツ語教育部会と著者が共有し、その後は著者のみが有するものとする。本誌の発行後2年を経過したものについては、ホームページ等での公開および他の出版物への転載（翻訳、改編、一部利用等を行う権利を含む）が可能。（その場合は、編集委員会にお知らせください。）

5. カテゴリー

以下のカテゴリーがあります。投稿にあたっては、もっとも適切なものをお選びください。

論文 : 独自のテーゼを含む学術論文。

書評 : 研究書や教材等の刊行物について、先行研究・先行事例との関連において批評したもの。

調査報告 : 実証的あるいは理論的研究の中間報告, もしくは独自の視点に基づく研究レビュー.

実践報告 : 独自の実践に関する報告.

開催報告 : ゼミナール, ワークショップ等の主催者あるいは参加者による報告.

フォーラム : 編集委員会が定めるテーマについての意見.

新刊紹介 : 最近出版された刊行物に関する紹介.

6. 原稿について

以下の分量および書式にしたがってください。(図表や写真は1点につき半ページ分で計算してください。)

	日本語での執筆の場合	ドイツ語での執筆の場合
	用紙 : A4 (横書き) 文字 : 明朝, Times New Roman ポイント : 12P 余白 : 左右上下とも 3cm 字数・行数 : 35 字×35 行	Format: A4 Schrift: Times New Roman Schriftgröße: 12P Seitenränder: alle jeweils 3 cm Zeilen: 30 Zeilen
論文	15 枚以内 +ドイツ語のレジメ 2 枚以内	18Seiten
書評	6 枚以内	8 Seiten
調査報告	6 枚以内	8 Seiten
実践報告	6 枚以内	8 Seiten
開催報告	6 枚以内	8 Seiten
フォーラム	2 枚以内	2 Seiten
新刊紹介	2 枚以内	2 Seiten

- (1) 論文以外の場合, ドイツ語のレジメは不要ですが, ドイツ語の表題と執筆者名のローマ字表記をお書き添えください.
- (2) ドイツ語で執筆の場合は, ドイツ語の執筆要領をご覧ください.
- (3) ドイツ語の原稿やドイツ語のレジメ, 表題は, あらかじめドイツ語母語話者に目を通してもらってください.
- (4) 掲載が決まった原稿には, 雑誌としての統一の必要上, 漢字・仮名づかいその他, 編集委員会で手を入れさせていただく場合があることをご了承ください.

- (5) 送付された原稿は返却いたしません。
- (6) 原稿についての詳細は執筆要領を参照して下さい。

7. フォーラムおよび DaF 情報コーナーへの投稿

「フォーラム」のテーマは、教育部会ホームページで発表されます。テーマについてのご提案がありましたら、jdv-red@jgg.jp までご意見をお寄せください。

また、ドイツ語教育に関する催し物等についての情報を掲載する「DaF 情報コーナー」への情報掲載ご希望の方は、A4 用紙 1 枚以内に情報を記し、3 月 31 日までに、下記送付先へお送りください。

8. 送付先

執筆申し込みおよび論文原稿は、下記アドレスへ Word ファイルを添付のうえメールでお送りください。

E-Mail: jdv-red@jgg.jp

9. 締め切り日

申込締切日	12 月 31 日
要旨で執筆申込をした場合の原稿締切日	3 月 31 日

『ドイツ語教育』執筆要領

1. 原稿について

- (1) 原稿は、必ず決定稿を Word ファイルで送付すること。
- (2) 図版がある場合は、データをメールに添付すること。1 点につき半ページで計算します。
- (3) 校正段階での加筆・訂正はできません。

1.1. 日本語の場合

- (1) a) 原稿 1 枚目は、上部 4 行に表題・執筆者氏名を明記し、9 行目から本文を書き始める。
- b) 段落の書き出しは 1 字下げる。
- c) 句読点にはピリオド [.] とコンマ [,] を用いる。
- d) 作品名・雑誌名には原則として『 』，引用文には「 」を用いる。ド

イツ語の引用文にはドイツ語引用符を用いるので、原稿で指定すること。

- e) 用字用語は、原則として常用漢字・新仮名づかいを用いる。一般に用いられていない表現・文字は避けること。（雑誌としての統一のため、漢字・仮名づかいその他、編集委員会で原稿に手を入れることもありますので、ご了承ください。）
- f) 日本語文中の括弧、ピリオド、コンマ、コロンのものは全角のものを用いること。
- g) 欧文中の括弧、ピリオド、コンマ、コロンのものは半角のものを用いること。また、これらの後や注番号の後には、半角あけること。

(2) 参考文献は末尾にまとめて挙げること。

1.2. ドイツ語の場合

(1) a) 原稿 1 枚目は、上部 5 行に表題・執筆者氏名を明記し、6 行目から本文を書き始める。

b) 段落の書き出しは 3 字下げる。

(2) レジューメは不要。

2. 注のつけ方（原則として脚注にしてください）

注は通し番号とし、本文中の関係箇所にアラビア数字と半括弧をつける。

注が文全体にかかわるときは、句点などの後ろにつける。

例：...」¹⁾ ...,²⁾

3. 文献等の記載様式

下記サイトに掲載されている様式に従うこと。（英数字は半角にしてください）

http://wwwsoc.nii.ac.jp/jgg/kyoiku-bukai/bericht/Gestaltungsrichtlinien_14.doc